日本板硝子ウインテック株式会社

2008年度　環境活動レポート

（2008 年 1 月～2008 年 12 月）

□ごあいさつ

わが社は平成１９年に全社認証登録事業所となり昨年１年環境活動を行なってまいりましたが、結果はまだまだ不十分であり、今後活動のスピードを上げて取り組んでいきたいと考えております。
さて平成２１年は昨年の世界同時不況の影響により市場が非常に冷え込んできており、建築業界も昨年より更に厳しい状況となっております。
この様な状況で今年度は環境問題が、ビジネスとして更にクローズアップされる年になるのではないかと考えております。
我々日本板硝子ウインテックも環境方針にあります、環境に役立つ商品として「エコガラス」の普及に努めてまいりましたが、思うような結果がえられませんでした。
時代のニーズが環境に向いているこの時をとらえて、昨年より更なる啓蒙活動を推進し「エコガラス」の普及に努め、環境理念にあります自然環境と事業活動の調和を考えて行動し社会貢献を目指します。

平成２１年1月３１日

日本板硝子ウインテック株式会社

環 境 理 念

私たちは、地球環境の大切さを十分に認識して、自然環境と事業活動の調和を考えて行動し、社会に貢献します。

環 境 方 針

１．リデュース(省資源)、リユース(再使用)、リサイクル(再利用)による資源の有効活用に努めＣＯ２排出量を削減します。
　・消費エネルギーの削減
　・廃棄物の削減
　・グリーン製品の使用
２．環境に役立つ商品の普及に努め、環境負荷低減に貢献します。
３．従業員への環境教育の徹底を図り、環境法規の順守・環境に関する意識の向上に務め、環境保全活動を推進します。
４．環境保全活動を全社に拡大して、全員一丸となって継続的維持･改善に取り組みます。

この環境方針は公表し、全社員に周知・徹底をします。

２００９年1月1日
代表取締役社長
宮北　光夫

□登録事業所の概要

（1）　事業者名及び代表者名
日本板硝子ウインテック株式会社
代表取締役社長　宮北　光夫

（2）　所在地

認証登録範囲	本　　社	大阪市住之江区南港南２丁目１１番５１号
	東北支店	宮城県加美郡色麻町大原２２５－５
	関東支店	茨城県古河市水海白山台２３６３
	静岡支店	静岡県掛川市川久保９００－１１
	滋賀支店	滋賀県栗東市手原７丁目３番６号
	山口支店	山口県山口市鋳銭司字上竜山３６７９

（3）　環境管理の責任者及び担当者連絡先

責任者	専務	：岡本　康時	TEL：06-4703-4646
担当者	硝子建材事業部	：日高　文春	TEL：06-4703-4646
	管理部	：赤井　吾郎	TEL：06-4703-4700

（4）　事業内容
登録の活動範囲:板ガラス等建築資材の販売、加工及び施工

（5）　事業規模
登録対象範囲（2008 年度実績）

	本社	東北	関東	静岡	滋賀	山口	合計
製品出荷額（単位：百万円）	4,570	460	2,100	920	2,590	1,260	11,900
従業員（単位：人）	89	31	51	23	55	31	280
工場延べ床面積（単位：㎡）	1,970	2,266	5,067	2,830	3,363	3,779	19,275

□主な環境負荷の実績

項目		単位	2007年実績	2008年 目標	2008年 実績
二酸化炭素排出量		kg-CO2/年	1,099,680	1,169,288	1,030,824
廃棄物排出量	一般廃棄物	t/年	36	36	32
	産業廃棄物	t/年	510	478	571
総　排　水　量		m^3/年	6,805	6,734	5,054

□環境負荷の実績（本社）

本社における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			372,132	351,413	361,640	309,721	356,321	329,123
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	469,046	413,626	445,594	299,686	431,522	422,141
	自動車燃費	ガソリン燃費（km/リットル）	11.7	11.6	11.8	11.8	11.8	12.0
		軽油燃費（km/リットル）						
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	5.3	3.7	5.0	3.4	5.1	4.9
	産業廃棄物	総量（t/年）	376.0	368.0	338.4	460.0	338.4	338.4
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）						
総排水量		総量（m^3/年）	1,983	2,412	1,963	1,268	1,963	1,963
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）	107.0%	114.7%	122.4%	95.0%	127.0%	130.0%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	32.7%	61.5%	34.6%	42.7%	35.0%	35.3%

□環境負荷の実績（東北）

東北支店における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			93,748	81,689	87,468	63,047	87,043	84,293
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	114,002	107,099	106,022	103,311	106,022	106,022
	自動車燃費	軽油燃費（km/リットル）	7.1	7.0	7.3	7.3	7.4	7.4
		LPガス（kg/年）	3.5	1.9	2.7	1.7	2.7	2.4
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	2.1	1.3	2.0	0.5	1.9	1.2
	産業廃棄物	総量（t/年）	16.9	7.8	15.9	2.2	15.9	10.2
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）						
総排水量		総量（m^3/年）	303	242	288	240	285	272
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）		265.6%	107.0%	249.5%	110.0%	130.0%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	3.7%	45.4%	18.1%	58.6%	18.5%	55.5%

□環境負荷の実績（関東）

関東支店における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			233,230	225,193	224,631	228,870	222,942	220,956
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	292,044	304,671	283,244	322,354	280,324	277,404
	自動車燃費	ガソリン使用量（km/リットル）	38.0	34.0	36.1	33.1	36.1	35.7
		軽油使用量（km/リットル）	11.1	10.6	10.8	9.5	10.6	10.6
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	15.5	17.4	15.1	15.6	14.9	14.8
	産業廃棄物	総量（t/年）	42.0	44.5	39.9	23.0	39.5	39.1
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）						
総排水量		総量（m^3/年）	445	448	432	429	427	423
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）		114.0%	115.0%	108.6%	118.0%	120.0%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	39.4%	56.0%	65.0%	70.7%	64.0%	64.0%

□環境負荷の実績（静岡）

静岡支店における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			77,856	53,170	73,244	56,216	72,450	64,489
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	130,589	96,658	121,448	93,580	120,142	118,836
	自動車燃費	ガソリン燃費（km/リットル）	7.4	13.0	7.8	8.0	7.9	7.9
		軽油使用量（km/リットル）	4.4	3.8	4.1	4.5	4.0	4.0
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	0.2	0.1	0.1	0.1	0.1	0.1
	産業廃棄物	総量（t/年）	27.7	18.4	25.8	28.1	25.5	25.2
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）						
総排水量		総量（m^3/年）	580	384	551	346	539	534
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）		153.0%	106.9%	138.4%	108.0%	120.0%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	58.0%	53.8%	62.0%	60.3%	62.6%	63.6%

□環境負荷の実績（滋賀）

滋賀支店における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			339,316	259,159	281,727	241,414	276,213	275,684
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	577,508	488,215	486,659	486,590	479,331	473,556
	自動車燃費	ガソリン燃費（km/リットル）	10.5	11.4	11.5	11.7	11.6	11.7
		軽油燃費（km/リットル）	9.7	9.4	9.8	9.6	9.8	10.0
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	12.9	10.5	10.4	9.5	10.3	10,153.0
	産業廃棄物	総量（t/年）	94.4	55.5	54.9	45.3	54.0	53.1
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）	2.8	2.1	1.9	1.8	1.9	1.8
総排水量		総量（m^3/年）	3,020	2,935	2,839	2,497	2,809	2,778
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）		95.2%	97.3%	90.6%	97.4%	97.5%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	78.4%	69.8%	75.6%	43.8%	76.4%	77.1%

□環境負荷の実績（山口）

山口支店における環境実績は次の通りです。

項目 ＼ 年度			2006年 基準年	2007年	2008年		2009年	2010年
			（実績）	（実績）	（目標）	（実績）	（目標）	（目標）
二酸化炭素排出量（総量）（kg-CO2）			147,274	129,056	140,578	131,557	137,042	136,563
目標設定	電力	使用量（kwh/年）	126,791	118,335	120,451	102,005	117,915	116,648
	自動車燃費	ガソリン燃費（km/リットル）						
		軽油燃費（km/リットル）	9.2	9.3	9.7	8.9	9.9	9.9
廃棄物排出量								
目標設定	一般廃棄物	総量（t/年）	3.3	3.0	3.0	2.8	2.9	2.8
	産業廃棄物	総量（t/年）	4.2	13.6	2.9	12.2	2.5	2.5
	産業廃棄物（廃ウレタン）	総量（t/年）						
総排水量		総量（m^3/年）	353	384	339	274	335	335
機能ガラスの製造・拡販		伸び率（%）		123.5%	140.0%	173.0%	160.0%	170.0%
グリーン製品の購入		購入比率（%）	5.0%	59.0%	50.0%	75.0%	60.0%	75.0%

□環境取り組み計画と評価（本社）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・倉庫・事務所とも昼休みの消灯 ・倉庫始業前の消灯（8:45以降点灯） ・残業時部門毎に消灯する ・エア漏れチェック（コンプレッサー） ・パソコンの退社時電源オフ	目標：445,594（Kwh） 実績：299,686（Kwh） 率：148.7 %	不要時の消灯等の徹底を行なったが、需要減、コストダウンの為倉庫スペース1/2、切断能力1/2に縮小による電気使用量の減少により達成できた。
②一般廃棄物の削減 ・ＮＳＧ返却の包装材の分別徹底（倉庫） ・協力依頼文により分別徹底 ・プロジェクター利用（印刷物削減） ・両面印刷	目標：5.0（t） 実績：3.4（t） 率：149.3 %	目標を達成できたので継続して取組む。
③-1産業廃棄物の削減 ・シール等をとり再生カレットに持っていく ・分別の徹底（職人） ③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン）	目標：338.4（t） 実績：460.0（t） 率：73.6 % 目標：（t） 実績：（t） 率：%	複層ガラス・合せガラスのリサイクルを継続して行なっているが、倉庫スペース1/2により、不要品の処理による廃棄物の増加の為、未達成。リサイクル化の推進方法の検討を行い目標達成を目指す。
④水道水の削減 ・水道水削減目標の説明 ・節水呼びかけ ・節水錘　・洗車禁止（部外車含め）	目標：1,963（m³） 実績：1,268（m³） 率：154.8 %	加工部門の撤退による使用量減により達成。今後は事務所での使用が中心となるので、節水のよびかけ等の強化によりこの状態を維持していきたい
⑤-1自動車燃費の向上（ガソリン） ・アイドリングストップ（ステッカー表示） ・急加速・急停車の防止 ・無駄な荷物を載せない ⑤-2自動車燃費の向上（軽油）	目標：11.8（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：11.8（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：100.0 % 目標：（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：%	アイドリングストップの徹底等により達成。社員全員にエコ運転が浸透してきたのではないかと思う。この状態を継続していきたい。
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・ｽﾍﾟｰｼｱ・ﾍﾟｱﾏﾙﾁ拡販→環境負荷低減 ・マンション物件の取り込み ・キャンペーンの実施　・ＮＥＤＯ活用	目標：122.4（%） 実績：95.0（%） 率：77.6 %	需要の落ち込みが激しく1年を通じて未達成。 キャンペーン・NEDOの活用を行なったが、大幅に落ち込んだ、当分市場環境は厳しい状態が続きそうであるが粘り強く現在の活動を継続してね目標達成に努める
⑦グリーン製品の購入 ・エコマーク商品優先購入（管理部）	目標：34.6（%） 実績：42.7（%） 率：123.4 %	目標を達成できたので継続して取組む。

代表者の総括
①、②、④、⑤、⑦については、目標達成手段を着実に実施し、目標を達成。
③については、特殊要因による未達、今年度も複層ガラス等のリサイクルの推進を行い目標達成を目指します。
⑥については、市場環境の悪化による影響が今年も続きそうであるが、キャンペーンの活用・マンションのオプション物件の獲注等により目標達成を目指します。

□環境取り組み計画と評価（東北）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・クールビズ・ウォームビズ運動 ・消灯の徹底 ・コンプレッサー1台稼動 ・ノー残業デーの実施（1回/月） ・エアー漏れチェック～即日修理	目標： 106,022 （Kwh） 実績： 103,311 （Kwh） 率： 102.6 %	目標を達成出来たので継続して取組む。
②一般廃棄物の削減 ・裏紙再生使用の徹底 ・私的ゴミの持ち帰り ・残業食業者返却の徹底 ・分別徹底（リサイクル品）	目標： 2.0 （t） 実績： 0.5 （t） 率： 400.0 %	目標を達成出来たので継続して取組む。
③-1産業廃棄物の削減 ・分別の徹底 ・工程不良の削減 ③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン）	目標： 15.9 （t） 実績： 2.2 （t） 率： 722.7 % 目標： （t） 実績： （t） 率： %	目標を達成出来たので継続して取組む。
④水道水の削減 ・節水運動（呼びかけ、表示） ・節水ペットボトルの取り付け ・洗濯物の分別徹底	目標： 288 （m^3） 実績： 240 （m^3） 率： 120.0 %	目標を達成出来たので継続して取組む。
⑤-1自動車燃費の向上（軽油） ・エコドライブ運動の展開 ・アイドリングストップ　・急加速急停車の禁止 ・過積載禁止　・訪問経路工夫 ⑤-2自動車燃費の削減（LPガス） ・電気フォーリフトの採用 ・アイドリングストップ	目標： 7.3 （km/リットル） 実績： 7.3 （km/リットル） 率： 100.0 % 目標： 2.7 （km/リットル） 実績： 1.7 （km/リットル） 率： 158.8 %	目標を達成出来たので継続して取組む。 目標を達成出来たので継続して取組む。
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・キャンペーンの積極的活用 ・NEDOアピール ・スペーシア拡販→提案営業	目標： 107.0 （%） 実績： 249.5 （%） 率： 233.2 %	目標を達成出来たので継続して取組む。
⑦グリーン製品の購入 ・コピー用紙→全てグリーン製品用紙	目標： 18.1 （%） 実績： 58.6 （%） 率： 323.8 %	目標を達成出来たので継続して取組む。

全項目、具体的方法通り実施され大幅な改善となり目標達成。
今回の達成に油断せずに、今年度さらなる効果をあげる様に継続していきます。
尚、今後の課題としまして、「⑤-1自動車燃費の向上」 で所有している車の老朽化がひどく
目標未達成の月度もありますので、トラックの入れ換え等を検討し改善していきたいと思います。

□環境取り組み計画と評価（関東）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・蛍光灯を省エネタイプに更新 ・不要時消灯徹底。表示実施 ・ｸｰﾙﾋﾞｽﾞ、ｳｫｰﾑﾋﾞｽﾞの徹底	目標：283,244（Kwh） 実績：322,354（Kwh） 率：87.9 %	未達成。昨年同様フォークリフトをＬＰガスから電気に変更した事が大きく影響した。 不要時消灯等徹底を行い第二四半期は単月での達成もあり、良かった所を来期に結びつけたい。達成手段についての知恵を絞り来期は目標を達成したい。
②一般廃棄物の削減 ・段ボールゴミ削減の為メーカーへ簡易梱包依頼 ・コピー用紙裏紙使用の徹底	目標：15.1（t） 実績：15.6（t） 率：96.8 %	メーカーへの簡易梱包依頼及びリサイクルメーカーへ引取により、前半は達成したが、後半は事務所一般廃棄物の削減を実施したので年度で未達成。今年度は事務所内のペーパーレス化等を推進して目標達成を目指す。
③-1産業廃棄物の削減 ・分別処理の徹底を指導 ・工程不良の削減 ・メーカーへの簡易梱包依頼 ③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン）	目標：39.9（t） 実績：23.0（t） 率：173.5 % 目標：（t） 実績：（t） 率：%	計画を達成出来たので継続して取組む。
④水道水の削減 ・節水運動展開（強調表示） ・水洗ﾄｲﾚ節水タンクへの交換 ・ワンタッチ止水栓の取り付け	目標：432（m³） 実績：429（m³） 率：100.7 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
⑤-1自動車燃料の削減（ガソリン） ・アイドリングストップ励行 ⑤-2自動車燃料の削減（軽油） ・アイドリングストップの励行、表示	目標：36.1（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：33.1（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：109.1 % 目標：10.8（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：9.5（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：113.7 %	計画を達成出来たので継続して取組む。 計画を達成出来たので継続して取組む。
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・住宅メーカーへの売り込み	目標：115.0（%） 実績：108.6（%） 率：94.4 %	ﾘﾌｫｰﾑ物件等の物量減により後半苦戦を強いられ、目標達成には至らなかった。来期についても、市場は厳しいが、ｷｬﾝﾍﾟｰﾝの企画、拡販を強化し目標達成に結びつけたい。
⑦グリーン製品の購入 ・発注時にグリーン製品を選定	目標：65.0（%） 実績：70.7（%） 率：108.8 %	計画を達成出来たので継続して取組む。

代表者の総括
③、④、⑤、⑦については達成今後も継続して実施していきたい。
①については前年度実施のフォークリフトの電気への変更がやはり大きな未達要因である、個々の節電努力では限界があるが、良かった点は継続するとともに、目標値、達成手段を再度見直し、計画達成
②一般廃棄物の削減では、手段(簡易包装化、ﾒｰｶｰへの返却等)は実行できたが、対象を事務所一般廃棄物特まで広げたため今期は未達であるが、来期はペーパーレス化等達成手段を見直し、目標達
⑥については、下期より市場要因悪化により健闘するも、計画未達となった。来期は情報収集の強化を図り、ｷｬﾝﾍﾟｰﾝの企画及び拡販に結びつけたい。

□環境取り組み計画と評価（静岡）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・昼休みの消灯 ・照明器具更新 ・高電力シュリンク節電	目標：121,448（Kwh） 実績：93,580（Kwh） 率：129.8 %	達成。継続して削減活動を維持する。
②一般廃棄物の削減 ・裏紙再生利用の徹底 ・コピー削減	目標：0.10（t） 実績：0.10（t） 率：100.0 %	達成。継続して削減活動を維持する。
③-1産業廃棄物の削減 ・分別の徹底 ・投入の仕方改善	目標：25.8（t） 実績：28.1（t） 率：91.8 %	未達。改善活動による廃棄物の増加が原因だと思われる、今年度はさらなる分別の徹底を行い目標達成を目指す。
③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン）	目標：（t） 実績：（t） 率：%	
④水道水の削減 ・節水運動	目標：551（m³） 実績：346（m³） 率：159.2 %	達成。継続して削減活動を維持する。
⑤-1自動車燃費の向上（ガソリン） ・エコドライブ運動展開 ・アイドリングストップ	目標：7.8（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：8.0（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：102.6 %	達成。継続して削減活動を維持する。
⑤-2自動車燃料の削減（軽油） ・アイドリングストップ ・使用量削減 ・エコドライブ徹底	目標：4.1（km/ﾘｯﾄﾙ） 実績：4.5（km/ﾘｯﾄﾙ） 率：91.1 %	未達。休日出勤によるﾘﾌﾄ使用の増加が原因だと思われる、ﾘﾌﾄの代わりとなるもの(ｺﾛｺﾛﾝ、ｷｬｽﾀｰ)を使用して目標達成を目指す。
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・キャンペーンの活用 ・省エネ提案 ・新規開拓	目標：106.9（%） 実績：138.4（%） 率：129.5 %	達成。継続して機能硝子を促進させる。
⑦グリーン製品の購入 ・コピー用紙グリーン商品に変更	目標：62.0（%） 実績：60.3（%） 率：97.3 %	未達。現在購入している商品ではこれ以上ｸﾞﾘｰﾝ商品がないので、購入先の検討を行い目標達成を目指します。

代表者の総括
①、②、④、⑤、⑥、については達成今後も継続して実施していきたい。
③については分別の徹底が不足していたと思われるので再度徹底の強化を図り目標達成を目指す。

⑦については購入先の再検討を実施し目標達成を目指す。

□環境取り組み計画と評価（滋賀）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・昼休みの消灯 ・冷房28℃　暖房20℃ ・エア漏れチェック（コンプレッサー） ・シュリンク包装機の変更 ・照明器具更新	目標：　486,659（Kwh） 実績：　486,590（Kwh） 率：　100.0 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
②一般廃棄物の削減 ・裏紙の使用 ・ミスコピーの防止 ・償却→古紙回収へ	目標：　10.4（t） 実績：　9.5（t） 率：　109.5 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
③-1産業廃棄物の削減 ・工程不良の削減	目標：　54.9（t） 実績：　45.3（t） 率：　121.2 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン） ・工程不良の削減	目標：　1.9（t） 実績：　1.8（t） 率：　105.6 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
④水道水の削減 ・節水運動 ・節水コマの取り付け	目標：　2,839（m^3） 実績：　2,497（m^3） 率：　113.7 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
⑤-1自動車燃費の向上（ガソリン） ・アイドリングストップ ・急加速、急停車の防止 ・低燃費車に更新1台	目標：　11.5（km/リットル） 実績：　11.7（km/リットル） 率：　101.7 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
⑤-2自動車燃費の向上（軽油） ・アイドリングストップ ・急加速、急停車の防止	目標：　9.8（km/リットル） 実績：　9.6（km/リットル） 率：　98.0 %	未達成。エコ運転の意識付けがまだまだ不十分だと思われる、再度意識付けの徹底を行い目標達成を目指す。
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・他拠点分の取り込み ・リフォーム物件の取り込み	目標：　97.3（%） 実績：　90.6（%） 率：　93.1 %	未達成。キャンペーンの利用等により営業活動の強化を図り、目標達成を目指す。
⑦グリーン製品の購入 ・発注時にグリーン製品を選定	目標：　75.6（%） 実績：　43.8（%） 率：　57.9 %	未達成。コピー用紙がグリーン製品を優先して購入していく。

代表者の総括
（目標値達成）
①電力の削減、②一般廃棄物の削減、③－1産業廃棄物の削減、③－2産業廃棄物の削減（ウレタン）
④-水道水の削減、⑤－1自動車燃費の向上（ガソリン）については、活動の推進により目標を達成している。今後ステップアップした活動を行い企業の役割を果たして行く。
（目標値未達成）
⑤－2自動車燃費の向上（軽油）については、再度意識付けの徹底を行なう。
⑥機能ガラスの製造・拡販、市場の低迷によるところが大きいが、キャンペーン等営業活動の強化により目標達成を目指す。
⑦グリーン製品の購入については、クリーン製品の購入を優先する。
前年度より達成状況は向上しているが、まだ未達成の項目があるので改善活動のスピードアップを図りたい。

□環境取り組み計画と評価（山口）

取り組み計画	達成状況	評価（結果と今後の方向）
①電力の削減 ・電力使用状況の見直し ・昼休憩時の消灯徹底 ・長期休暇時の電源カット	目標： 120,451 （Kwh） 実績： 102,005 （Kwh） 率： 118.1 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
②一般廃棄物の削減 ・作業指示書の電子化 ・梱包レス出荷の推進	目標： 3.0 （t） 実績： 2.8 （t） 率： 107.1 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
③-1産業廃棄物の削減 ・PP、PE、PSの分類 ・分別の徹底　・プラ製品のリサイクル ・受発注ミスの削減 ③-2産業廃棄物の削減（廃ウレタン）	目標： 2.9 （t） 実績： 12.2 （t） 率： 23.8 % 目標： （t） 実績： （t） 率： %	未達成 営業関連の売上増による廃棄物の増加と思われる。 分別の徹底による削減と目標数字の見直しを検討してい。
④水道水の削減 ・配管設備の点検 ・節水運動	目標： 339 （m^3） 実績： 274 （m^3） 率： 123.7 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
⑤-1自動車燃費の向上（ガソリン）	目標： （km/リットル） 実績： （km/リットル） 率： %	
⑤-2自動車燃費の向上（軽油） ・停車時のアイドリングストップ ・走行速度の抑制 ・空ぶかし、急発進の禁止	目標： 9.7 （km/リットル） 実績： 8.9 （km/リットル） 率： 91.8 %	未達成 まだまだ、意識が低い再度教育の徹底ほ図る
⑥機能ガラスの製造・拡販 ・新規店の開拓 ・マンション物件の取り込み ・キャンペーンの実施	目標： 140.0 （%） 実績： 173.0 （%） 率： 123.6 %	計画を達成出来たので継続して取組む。
⑦グリーン製品の購入 ・再生紙の購入	目標： 50.0 （%） 実績： 75.0 （%） 率： 150.0 %	計画を達成出来たので継続して取組む。

代表者の総括
①、②、④、⑥、⑦については目標達成手段を着実に実施し、目標を達成。
③の産業廃棄物の削減については、リフォーム営業の強化を行い売上が増加、それに伴い廃棄物が増加したのが主たる原因、分別の徹底がまだ不十分であったとおもわれるので今年度は分別の徹底を行い削減を目指すが目標値の見直しも検討したい。
⑤の自動車燃費の向上については、アイドリングストップ等エコ運転の意識付けを行なったが、まだまだ不十分であった。今年度は再度意識付けの強化を行い目標達成を目指す。

□環境関連法規制等の順守状況

法的義務を受ける主な環境関連法規制は次の通りである。

	本社	東北	関東	静岡	滋賀	山口
適用される法規制	適用される施設等	適用される施設等	適用される施設等	適用される施設等	適用される施設等	適用される施設等
騒音規制法	該当無し	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	該当無し
振動規制法	該当無し	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	空気圧縮機	該当無し
廃棄物処理法	廃プラ･ガラスくず･汚泥	廃プラ･ガラスくず･汚泥	廃プラ･ガラスくず･汚泥	廃プラ･ガラスくず･汚泥	廃プラ･ガラスくず･汚泥	廃プラ･ガラスくず･汚泥
PRTR法	該当無し	該当無し	該当無し	該当無し	塩化メチレン	該当無し
浄化槽法	該当無し	浄化槽	該当無し	浄化槽	該当無し	浄化槽
下水道法	**該当無し**	該当無し	該当無し	該当無し	該当無し	該当無し

環境関連法規制等の順守状況の定期評価の結果、環境法規制等の逸脱がないように適切な処置をとりました。また、過去３年間にわたって関係当局よりの違反の指摘や訴訟もありませんでした。

以上